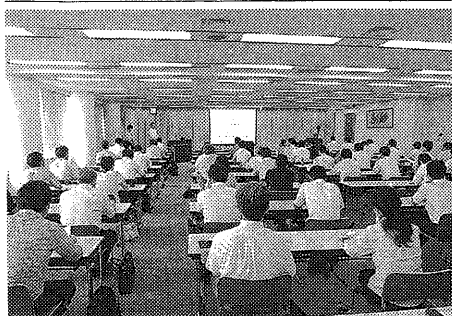


建設通信新聞

CIM実現へ講習会

建コン協
近畿支部
人材育成など紹介

建設コンサルタンツ協会近畿支部は4日、「CIMに関する講習会(第2回)」を大阪市中央区の国民会館で開いた。写真。6月2日の第1回に続き、CIM(コンストラクション・インフォメーション・モデリング)の実現に向けた人材育成、導入に向けた課題や方向性などを紹介、全2回の講習会を終えた。CIMの講習会を支部として独自に開くのは他支部でも例がなく、近畿支部独自の取り組みとして全国的にも注目を集めた。



冒頭、品質向上委員会の八尾克弘委員長は「設計時にCIMを義務付けする事例はま

だまだ少ないが、納品の基準化など国レベルで具体的な動きが出てきた。そう遠くないうちに身近な問題になってくる。今回の講習会も有意義な時間にしてほしい」とあいさつした。

講習会では前回に引き続き、中央復建コンサルタンツの森博昭氏と工藤新一氏が講師を務めた。森氏は「CIM

を導入することで、設計の効率化以外のメリットをいかに見いだすかが建設コンサルとしても重要だ」と強調した。また、「CIMによって、自ら考えて設計する本来の設計スタイルが実現できる。若手が非常に楽しく仕事をしており、業界の魅力向上につながる」と期待した。工藤氏はCIM試行のポイントとして

「シンプルに簡単なやり方で、現場に役に立つことを取り組む」重要性を指摘した。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中伊 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| ⑬ 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海 |
| 16. 建設工業 | | |

平成26年7月7日(朝)・夕) P 11